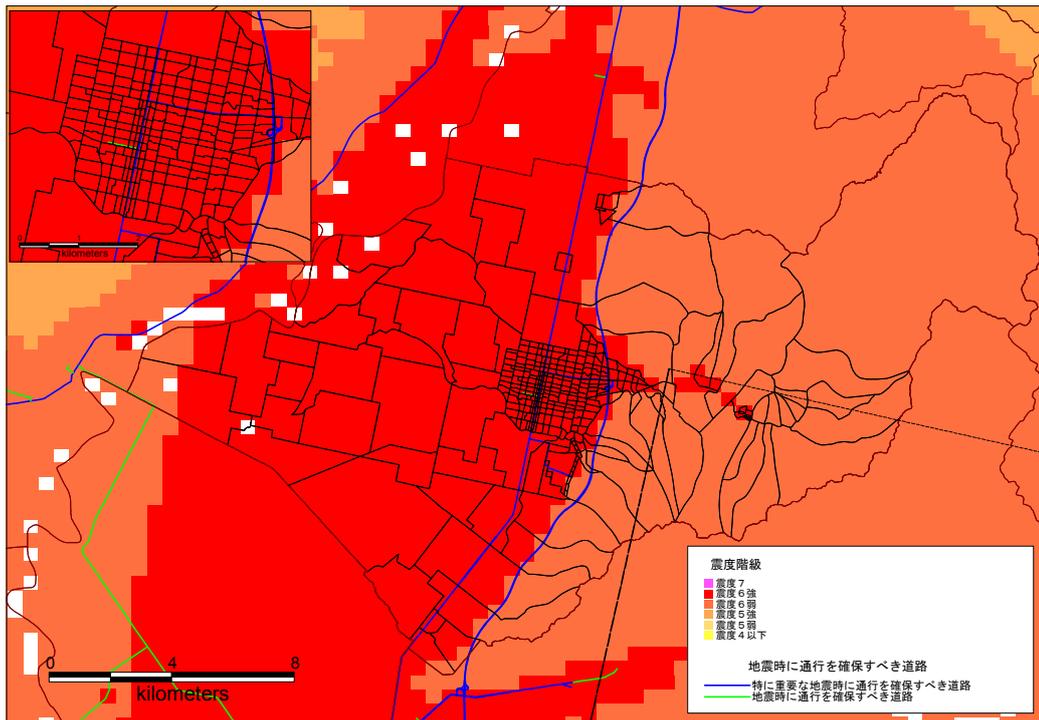


# 揺れやすさマップ

揺れやすさマップとは、発生が予想される地震に関する情報と、地形や状況から求めた想定震度を示したものです。



# 地域の危険度マップ

地域の危険度マップは、『揺れやすさマップ』で示した強さの揺れとなった場合に、建物に被害が生じる程度を「危険度」として表したものです。「危険度」は、地震時に全半壊倒壊する建物の割合を表示したものです。

なお、危険度マップは、地震による個々の建物の危険度を表したのではなく、各地域の建物被害を相対的に表したものです。

危険度は、建物の構造（木造・非木造）、建築年次により区分し、地域（町丁目）ごとに建物の全半壊倒壊する割合を算出したものです。地域（町丁目）の震度が同一の場合は、古い建物、木造の建物が多い地区ほど建物全半壊倒壊率が高くなります

